

冬季休業が終了。令和2年がはじまりました。

新年あけましておめでとうございます。保護者の皆様におかれましては、日頃の教育活動に、格別のご理解とご支援を賜りまして誠にありがとうございます。

1月10日(金)は始業式でした。皆さん、冬季休業をどのように過ごしたでしょうか。12月には三者面談が行われ、2年生のコース選択について確認していると思います。進級まであとわずかです。2年生からのコースは、卒業まで変更できません。もし、迷っている場合は担任に早急に相談してください。

また、2月6日(木)～12日(水)まで、学年末考査が行われます。今年度の成績が確定する大事な考査となります。計画的に学習に取り組みましょう。課題等出しそびれているものがあれば、すぐに教科の先生の所にいきましょう。

総探発表会～SIMおおつち～

12月3日(火)総合的な探究の時間に、SIM おおつちの発表会が行われました。県内各地の先生方や大槌町役場の方々約50人の前で、班ごとにまとめた未来の大槌町を発表しました。発表の最初には、アイスブレイクとして、「サイレント伝言ゲーム」「しりとり並べゲーム」を行い、お互いの緊張をほぐしました。そのあと、班で考えた未来の大槌のキャッチフレーズや、事業仕分けの理由などを丁寧に説明しました。参観された先生方からは、「たくさんの聴衆の前で緊張したと思いますが、皆堂々と発表していてよかった。大槌町の現状と課題についてよく調べている様子が伝わってきました」と、好評でした。



三陸復興ラーニングジャーニー

12月13日(金)、総合的な探究の時間のプログラムの1つ、「三陸復興ラーニングジャーニー」が行われました。岩手県・宮城県沿岸部の市町村でどんな事業が行われているのかを現地コーディネーターの案内で見学してきました。当日は、岩泉、宮古、陸前高田、気仙沼、石巻、女川の各市町村での取り組みを、実際体験したり、お話を伺ったりしてきました。各地の取り組みを見て、大槌でも取り入れられるのではないか、自分たちでも何か考えていきたいなどという、前向きな感想が多かったです。これから、1月下旬に役場での発表も予定されています。また、今後のマイプロにもしっかりいかしていきます。



また、12月18日(水)の総合的な探究の時間には、ラーニングジャーニーのまとめを行いました。各自で、訪問先で伺ったことをプリントにまとめ、それをSIMの班に戻り、ひとりずつ発表しました。この日は、県議会議員の方々の視察もあり、見学者も多い中でしたが、聞いてきたことを皆で共有しようと、しっかり発表できました。

